

月刊

お陰様でタクミデザインは56年目を迎えることができました。

～ ありがとうございます ～

ありがとう通信

このニュースレターは、過去にお仕事させて頂いたり、お問い合わせ頂いた方など【大切な方】にのみお贈りさせて頂いております。

Vol. 154



「こうしたい」が言えなくても大丈夫
一緒に見つけて、カタチにします。

ホームページ・公式LINE・Instagram・YouTubeのQRコードです！ 登録していただくと、最新の情報やイベントのお知らせをすぐにチェックできます。ぜひお気軽にご参加ください！



ホームページ



リフォーム相談
公式LINE



Instagram



Youtube

株式会社 ^{たくみ} エデザイン

〒671-1102 兵庫県姫路市広畑区蒲田3丁目120

TEL 079-239-9001 FAX 079-239-9050



おかだ たもつ
会長プロフィール **岡田 保**

- 【資格】 建築家 インテリアプランナー 福祉住環境コーディネーター 経歴56年間に
渡り住宅及び店舗・ビルの設計施工に携わる。ちなみに今年84歳
- 【趣味】 読書・健康と体力維持のためにジム通い
- 【家族】 妻と二人暮らし 息子1人と娘2人はエデザインに在籍中

会長のコラム

たくみの道…

第一五四話

「和敬清寂」の心を持って

皆で手を繋ぎ合おう

千 玄室氏の心からのメッセージも今月号で最後となります。

私たちはこの素晴らしい地球に住まわせていただきながら、本当にもったいないことをしていると思っています。

昔は綺麗だった海は汚れ、今は宇宙まで汚れている。人間が汚したのです。

私たちは科学の発達のお陰でありがたい思いをしています。でも、それに安易に依存し過ぎたらだめです。そういう便利なものをありがたいと思う一方で、もっと地球を大事にしましょうよ。得て勝手な開発で、貴重な森林はどんどん潰され、虫とか鳥とかそういう大切な命がどんどん潰されているでしょう。この地球と一緒に生きている生物を大事にし、生きる力を育んでいく。「お先にどうぞ」とお茶碗をちょっと回す心で日々の生活を省みる。

日本人にはそういう生活をもう一度取り戻していただきたい。

千 利休の教えた言葉が「和敬清寂（わけいせいじゃく）」です。

「和」は和やかさです。和やかさは本当に大事ですよ。仲良くお茶をいただいたら喧嘩にはなりません。「敬」は差別、区別なくお互いに敬い合うこと。どんな人でもこの地球上に住んでいる限り皆一緒だ。国や言葉、習慣が違ってても、差別なく皆が一つになれば素晴らしい地球上の生活が出来ると思います。

「清」は清らかさ。人間の心は汚れている。善人面していても本当は皆悪人だと釈尊がお教えになった。だから、いつも清らかな気持ちでいるように心掛け、努力する。「寂」は不動の精神です。グラグラと右顧左眄（うこうさべん）しない。一度座ったら巖のごとく動かない。そういう心の持ちようを利休はお茶を通じて信長、秀吉、家康に教えました。

どうか皆さん、そうした日本の伝統的な心構え、人間性を高める上で一番大事なお茶の心というものをもう一度見直してください。お茶の心を取り戻すことによってお互いに生きる力を育み、人間性を高めることができるのです。

そして、皆が手を繋ぎ合っていきましょう。ぜひともそういうところに大きな価値を見出していきたいと私は願っております。

氏の平和を願う強い気持ちがひしひしと伝わってきます。

それにしても、千 利休の教えが戦国末期の時代です。信長、秀吉、家康という天下人たちに向けて説かれたものです。はたしてどこまで心に届いていたのでしょうか。

現代を見渡しても、力や利益を優先し争いが絶えない現実があります。国家の指導者たちが自分の野望を主張するあまり、対立や緊張が深まっている姿は戦国の世とどこか重なるようにも感じます。だからこそ「和敬清寂」の精神が必要なのではないでしょうか。

こういう人達には、ぜひとも千 玄室氏の講話を聴いてほしいものです。



社長プロフィール

おかだ てつや
岡田 哲也

- 【資格】 2級建築士 宅地建物取引士 2級施工管理技士 既存住宅状況調査技術者
一般耐震技術認定者
- 【経歴】 大学卒業後、大阪の店舗の設計施工を行う会社で約10年修行後、姫路に
戻りエデザインに入社
- 【趣味】 子育て（笑）今では子供に相手にされてませんけどー

「家でも現場でも安全第一！！」

朝晩、少し冷える日が増えてきましたね。皆さんのお家では、足元の寒さなどは大丈夫でしょうか。最近、私たちのところに「家の中で、ちょっとつまずいたんです」「夜、トイレに行くときに少し不安で…」そんなお話を聞くことが増えてきました。実は、家の中でいちばん多い事故は、転んだり、つまずいたりすることなんだそうです。でも、大きな工事をしなくても、●段差を少なくす ●手すりをつける ●照明を少し明るくする。こんな小さなことで、「ずいぶん安心になったわ」と言っていたくことも多いんですよ。

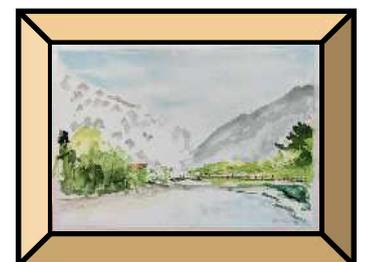
先日も「こんなこと、頼んでいいのかしら？」と、少し遠慮しながらお電話をくださった方がいらっしゃいました。でも工事が終わったあと、「これで夜も安心して歩けます」と笑顔で言ってくださって、こちらまで嬉しくなりました。家は長いあいだ一緒に過ごしてきた場所です。だからこそ、無理をせず、今の体に合うように、少しずつ整えていけたらいいなと思っています。「まだ工事するほどじゃないかな」「こんなことで相談していいのかな」そう思われることでも、どうぞ気軽に声をかけてください。相談だけでも大丈夫です。無理におすすめすることはありません。これからも、この地域で暮らす皆さんが、安心して、長く住み続けられるように。私たちでお手伝いできることがあれば嬉しいです。 岡田Jr.



《 2月15日 水彩画イベント開催 》

今年最初のイベントでした。4種類の水彩画をご用意していただいたので水彩画が初心者の方でも経験したことがある方にも楽しんでいただけたのではないのでしょうか。

最初は緊張気味で、作ってもらった色を塗っていた方も水彩画に慣れてくる頃には「緑がほしいです」「茶色がほしいなあ」と言いながら、自らパレットにある色を採って描かれていました。



作：社長

そして水彩画を教えてくださいました徳岡さんからメッセージが届いています。

『皆さん、水彩画 初めてと言われていましたが、テレビ番組じゃないですが、才能有りの方ばかりですね(^.^) 明るい方ばかりで、僕も楽しい時間でした\(^o^)/』
皆さまイベントを盛り上げてくださってありがとうございました(^.^)

『日』に1画だけ足して出来る漢字は いくつある?

『石田組』



経理 川添 美保

石田組とは、ヴァイオリニスト 石田泰尚さんの呼びかけにより結成された弦楽合奏団の名前です。地方公演のときは、その地方出身の弦楽奏者に呼びかけ一期一会の合奏団を作り、コンサートを開いているそうです。石田さんは国立音楽大学を主席で卒業。今は神奈川県フィルハーモニー管弦楽団ソロコンサートマスターに就任されています。自分の顔が「こわもて」に見えるのを活かして、わざわざいかつい色付きレンズ眼鏡をかけて石田組長を名乗っています♡ 実は甘党でチャーミング♡ ヴァイオリンの音色は優雅で透き通っていて素敵な響きです。テレビで観た日からずっと生音が聴きたいなあ~とっていました。先日娘が「10月の石田組のコンサート行く? チケット2枚買ったけど高いけど。大阪である。」と誘ってくれました。もちろん二つ返事です。今から楽しみ~。

服は新しいのを買わないといけないなあ♡ 靴も最近はスニーカーしか履いてないし~、新しい靴も見に行こうかな♡ 推し活中の娘のこと、わかるよわかるよ君の気持ち。

~ 雪まみれの親子時間 ~



編集長 北本 美佳



娘「えいっ! えいっ! これでどうだあ!」 ボス「つめたー背中に入ったー(><)」汗だくになって親子で本気の雪合戦!! 反撃とばかりに雪かき用のスコップで大量の雪をすくって投げてくる力技も... 投げるタイミングとスピードが合わず、結局頭から雪を被って雪まみれ(笑)

「雪の中に後ろ向きにポ〜ンて放り投げてほしい」とリクエスト。

うりゃーと頑張ってみたけど1mmも飛ばず(笑) 「ソリで滑る!」シューウ「アハハハ 短っ!」全力で遊んで笑って帰りの車で爆睡。あと数年はムスメに遊んでもらえそうです\(^o^)/

